

科目名	映像リテラシーA2						年度	2026	
英語科目名	Image Literacy A2						学期	後期	
学科・学年	放送芸術科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	田村晋一	教員の実務経験		有	実務経験の職種		放送業務		

【科目の目的】

様々なジャンルの映像制作の実際の現場を知り、企画構成から納品までどのように各部署がコミュニケーションを取りながら進めているのかを理解し、実践的に使用できる知識とスキルを身につける。また知識だけを学ぶだけではなくグループワークなどの課題を通して能動的に思考する力を身につける。

【科目の概要】

TV、映画などにおける、カメラ、音声、照明、編集、制作、美術などの基礎的知識を学びます。

【到達目標】

この科目の履修を終えた学生は、放送とインターネット配信の仕組みや違い、そして映像・音声視聴者に届くまでの技術的な流れを体系的に説明できるようになります。さらに、カメラやミキサーといった基本的な放送機材やOBSなどの配信ソフトウェアを扱う実践的なスキルを習得し、グループワークを通じて企画立案から制作、発表まで一連の番組制作プロセスを遂行する力を身につけます。これらの知識とスキルに加え、コンテンツ制作に不可欠な著作権や放送倫理の重要性を深く理解し、制作現場における各役割への理解をもって、責任感と協調性を兼ね備えたクリエイターとして行動できるようになることを目指します。

【授業の注意点】

適宜課題を提出してもらう。課題には毎回締切を設け、締切を過ぎた課題提出は認めない。また理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。そして授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	電波の特性・用途などを説明できる		電波の概念を理解している。		電波の概念が理解できない。
到達目標 B	パソコンやスマホなどで必要な拡張子などを理解できる。		パソコンやスマホなどでシステムの構造を理解できる。		パソコンやスマホなどでシステムの構造を理解出来ない。
到達目標 C	パソコンやスマホのデバイスの構成や映像業界における多彩な用途で使用できる。		パソコンやスマホのデバイスので、簡易的な配信が出来る。		パソコンやスマホのデバイスのので、簡易的な配信が出来ない。
到達目標 D	ネットワークを主要なプロトコルを理解し用途に合わせて設定をする事が出来る。		ネットワークを配線を理解し配線する事が出来る。		ネットワークの概要を理解できない。
到達目標 E	配信する際のシステム図を作成できる。		収録する際のシステム図が作成できる。		システム図の見方が分からない。

【教科書】

資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験と課題を総合的に評価する。自己分析シート提出。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		映像リテラシーA2			年度	2026
英語表記		Image Literacy A2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	放送と配信の仕組み	どの様に放送・配信するかを理解する。	1 放送の仕組み	放送局から家庭に映像が届くかを理解する。	3	
			2 配信の仕組み	youtubeliveなどのライブ配信の仕組みを理解する。		
2	電波概論	電波の特徴と用途を理解する。	1 電波の特徴	電波の特徴を理解する。	3	
			2 周波数の特性	周波数ごとの特徴を理解する。		
3	小テスト1	放送・配信の仕組み、電波の特徴と用途を理解度を確認。	1 小テストの解答・確認	放送・配信の仕組み、電波の特徴と用途を理解度を確認。	3	
4	パソコン基本1	パソコンとパソコンの周辺のデバイスを理解する。	1 パソコンの構造	パソコンの基本構造と仕組みやosなどを理解する	3	
			2 ファイル管理とバックアップ	フォルダ構成の考え方や外部ストレージやクラウドの活用などを理解する。		
5	パソコン基本2	ファイル形式 拡張子を理解する。	1 ファイル形式の特徴	様々なファイル形式を理解する。	3	
			2 拡張子の必要性	様々な拡張子を理解する。		
6	小テスト2	パソコンの構成やファイルの構成を理解度を確認。	1 小テストの解答・確認	パソコンの構成やファイルの構成を理解度を確認。	3	
7	周辺機材	各種機材の配線について	1 各種コネクタの役割	HDMIやBNCなどコネクタから光回線のコネクタなどを特徴と用途を理解する。	3	
			2 各種ケーブルの役割	各種ケーブルの特徴と用途を理解する。		
8	ネットワーク1	ネットワークの概要	1 ネットワークの概要	IPアドレスやMacアドレスなど基本的なネットワークを理解する。	3	
			2 最近のネットワーク	近年のネットワークの利用方法などを理解する。		
9	小テスト3	各種コネクタ・ケーブル、ネットワークの概要を理解度を確認。	1 小テストの解答・確認	各種コネクタ・ケーブル、ネットワークの概要を理解度を確認。	3	
10	ネットワーク2	放送・配信等で必要なネットワーク	1 放送・配信に関するネットワーク	放送・配信に関するネットワークの用途などを理解する。	3	
			2 ライブ配信の設計と運用	OBSや配信プラットフォームなどを理解する。		
11	各種ソフトウェア	放送・配信・ロケで便利なアプリの用途などを理解する。	1 ソフトウェアの種類	様々なソフトウェアの特徴と用途を理解する。	3	
			2 その他、周辺のソフトウェア	間接的に使用するソフトウェアを理解する。		
12	小テスト4	ネットワーク・ソフトウェアの理解度の確認。	1 小テストの解答・確認	ネットワーク・ソフトウェアの理解度の確認。	3	
13	制作ワーク1	架空の番組を制作し、それに合った機材のシステムを構築を考える。	1 制作ワーク	これまでの事を内容を踏まえて、企画書を作成し機材のシステム構成図を作成する。	3	
14	制作ワーク2	架空の番組を制作し、それに合った機材のシステムを構築を考える。	1 制作ワーク	これまでの事を内容を踏まえて、企画書を作成し機材のシステム構成図を作成する。	3	
15	後期試験対策	後期授業内容の復習及び確認。	1 小テストにて解答・確認	後期授業内容の復習及び確認。	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等